

昭和57年7月31日～8月3日

台風10号と低気圧による

# 災害の概要



天理市企画課

原典



## は じ め に

昭和 57 年 7 月 31 日から 8 月 3 日にかけての大雨は本市に多大の被害をもたらしました。

今回の災害を教訓として、今後の災害予防と災害応急対策に役立てるよう概要をとりまとめました。

なおこの災害の公式の名称は「昭和 57 年 7 月 31 日から 8 月 3 日にかけての台風 10 号と低気圧による奈良県の暴風雨と大雨に関する災害」です。

## 目 次

- 1 概 要
- 2 被 害 状 況
- 3 災 害 救 助 法 の 適 用 状 況
- 4 避 難 収 容 の 状 況
- 5 見 舞 品 等 の 状 況
- 6 災 害 対 策 本 部 の 活 動 状 況
- 7 降 水 量
- 8 過 去 の 災 害 の 概 要
- 9 被 災 区 域 図

## 概 要

7月31日から8月3日にいたる台風10号及び引き続き豪雨は、奈良県下に、死者13人、行方不明者3人をはじめとして、人的物的両面にわたり大きな被害をもたらした。

台風10号は、7月31日から8月2日にかけて列島中央部の広い範囲に大雨をもたらし、2日6時過ぎには日本海へぬけたが、奈良県では特に大雨による影響が大きく、降雨量は北部で160～210mm、南部山岳地帯で300～950mmに達した。これに引き続き来襲した低気圧は、2日夜半から3日にかけて北部で130～160mm、南部山岳地帯で135～150mmに達する大雨をもたらし、被害に追い打ちをかける結果となった。

このように大和平野全域において大雨が降り続いたことが、気象面での最大の特徴といえる。

本市においても7月31日から8月3日にかけての総雨量は394mmに達し、河川、溜池の氾濫、土砂崩れ、道路の損壊等の被害が続出した。

特に浸水被害の多かったのは二階堂地区で、中でも庵治町では、2度にわたる田原本町での初瀬川の決壊により342世帯が床上浸水の被害を受けた。

山間部、中山間部においても、多量の降雨による土砂崩れ、土砂の流出が発生し、特に内馬場町で大きな被害が生じた。

朝和地区、柳本地区の山麓地域では、河川、溜池の氾濫により道路の損壊や家屋の浸水被害が生じた。

今回の災害の特徴は、1つは初瀬川の決壊による庵治町一帯の浸水被害であり、もう1つは中山間部の山崩れによる立木、土砂の流出が河川及び道路の決壊をもたらし、それらが原因となって溜池の決壊、家屋の流失、浸水被害が拡大したものである。

本市では、市制施行以来初めて災害救助法の適用を受け救助にあたりとともに、災害対策本部を設置し対策を講じた。

## 被 害 状 況

項 目		数 量		備 考	
		天 理 市	奈 良 県		
人 的 被 害	死 者	0 人	13 人		
	行 方 不 明	0 人	3 人		
	負 傷 者	0 人	38 人		
	罹 災 者	1,344 人	42,256 人		
一 般 家 屋 被 害	住	全 壊	1 棟 1 世帯	144 棟	
		半 壊	3 棟 3 世帯	272 棟	
	家	一部破損	0 世帯	716 棟	
		床上浸水	195 棟 372 世帯	3,413 棟	
		床下浸水	282 棟 302 世帯	8,985 棟	
	非 住 家	87 棟	1,490 棟		
公 共 土 木 施 設 被 害	道 路	70 箇所	4,026 箇所	天理市の数量は市 工事分のみ 県の数量は県工事 分と市町村工事分 の合計	
	橋 り よ う	1 箇所	44 箇所		
	河 川	258 箇所	3,878 箇所		
	合 計 金 額	545,000 千円	47,808,000 千円		
農 林 水 産 業 被 害	農 地	710 箇所 114 ha	8,772 箇所		
	農 用 施 設	252 箇所	4,907 箇所		
	農林水産施設	525,000 千円	28,461,000 千円		
	農 産 被 害	220,000 千円	4,038,000 千円		
	林 産 被 害	25,000 千円	457,000 千円		
	畜 産 被 害	3,400 千円	39,000 千円		
商工関係被害		200,900 千円	4,568,000 千円		
被 害 総 額		1,562,575 千円	89,652,000 千円	被害によっては金額に 表われないものもある	

注：天理市分資料は 57 年 8 月 16 日災害確定報告による  
奈良県分資料は 57 年 8 月 31 日現在

## 災害救助法の適用状況

項目	数量	備考
避難所の設置	8ヶ所	たき出し 8,000食
飲料水の供給	1ヶ所	樺本西部団地 1t車×1 2t車×1
寝具の支給	420人分	
住宅の応急修理	1世帯	
学用品の給与	3人	
障害物の除去	1世帯	

## 避難収容の状況

地区名	人数	避難場所	避難日時
内馬場町	43	中央公民館	2日 3時
三昧田町	210	天理教三昧田分教会	3日 6時
兵庫町	70	朝和公民館	〃
佐保庄町	103	朝和公民館・朝和小学校	〃
豊井町	8	市役所研修所	3日 0時30分
庵治町	49	二階堂公民館・二階堂小学校	3日 8時30分
福知堂町	20	朝和小学校	3日 9時

### 見舞品等の状況

品名	数量
塩	352 Kg
食料品	3,800個
洗剤	1,180個
日用品	1,040個
毛布	880枚
飲料水	600本
食	2,980食

### 見舞金の配布状況

天理市からの見舞金	
20,000円×378世帯 = 7,560,000円	
全国から寄せられた義援金による見舞金	
半壊世帯 6,000円×3世帯	} 1,494,000円
床上浸水世帯 4,000円×369世帯	

### 災害援護資金の貸付状況

18世帯	10,675,000円
------	-------------

## 災害対策本部の活動状況

日	時	状 況
7月31日	22:50	大雨洪水注意報
8月 1日	1:10	大雨洪水警報
	3:00	企画課長他2名市役所において待機
	6:00	水防計画による第1配備をとる
	7:30	市内各地で浸水被害が出はじめる(路面浸水等)
	10:00	水防計画による第2配備をとる
	10:20	大雨雷雨注意報・洪水警報
	15:50	大雨洪水警報
	18:00	防災計画 1号動員に準じる体制をとる
	21:00	暴風雨洪水警報
	22:00	このころよりがけ崩れ、山崩れ等の被害が出はじめる
8月 2日	2:30	台風が通過したため予備動員体制をとる
	3:00	内馬場町でがけ崩れのため避難命令が出される
	3:30	内馬場町住民43名を中央公民館に収容
	4:00	庵治町で浸水、初瀬川の決壊によるものとわかる 約 340 戸
	4:40	暴風雨警報解除
	6:30	庵治町の被害が大きいため災害対策本部を設置 1号動員
	8:30	被害の情報が入りはじめる
	11:00	柳本町で家屋流失 避難勧告する
	12:00	庵治町へ応急食糧 1,300 食 この後4日までに総計 8,000 食を供給
	13:50	大雨洪水警報解除
8月 3日	17:00	庵治町の浸水一時収まる 1号動員を解除 予備動員体制
	22:40	大雨洪水警報
	0:00	豊井町でがけ崩れのおそれ 避難勧告2世帯
	2:00	竹之内町青池堤防決壊
	2:10	初瀬川再び決壊のおそれ



日	時	状 況
8月 3日	3 : 00	庵治町に浸水のおそれあると連絡
	3 : 30	1号動員
	6 : 15	2号動員
		佐保庄中池決壊のおそれ
	6 : 30	朝和地区住民避難 380人 (兵庫町・三昧田町・ 佐保庄町)
	6 : 50	各地で道路・河川・がけ等に被害発生
	8 : 00	庵治町3世帯避難 その後49人が避難
	11 : 00	天理市に災害救助法適用
	15 : 00	大雨洪水警報解除
	17 : 00	2号動員から1号動員へ
	21 : 00	予備動員へ
4日		災害応急復旧を実施
?		昼間2号動員体制をとる
6日		
	17 : 00	災害対策本部廃止

### 出 勤 人 員 調 書

日	8月 1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
災害対策 本 部	609	609	812	428	226	226	129		20	3,059
関係機関	87	87	87	38	46	122	101		10	578
合 計	696	696	899	466	272	348	230		30	3,637

注： 災害対策本部の欄には本部が設置されていない時の人員を含む

時間ごとの降水量

日 時	時 間 雨量 mm	累 計 雨量 mm	日 時	時 間 雨量 mm	累 計 雨量 mm	日 時	時 間 雨量 mm	累 計 雨量 mm
7.31. 16	2	2	22	14	197	4	11	341
17	2	4	23	10	207	5	4	345
18	0	4	24	14	221	6	6	351
19	0	4	8. 1. 1	26	247	7	11	362
20	0	4	2	8	255	8	13	375
21	0	4	3	1	256	9	2	377
22	0	4	4	1	257	10	7	384
23	0	4	5	0	257	11	7	391
24	0	4	6	0	257	12	1	392
8. 1. 1	8	12	7	0	257	13	0	392
2	8	20	8	0	257	14	1	393
3	6	26	9	0	257	15	0	393
4	8	34	10	0	257	16	0	393
5	11	45	11	0	257	17	1	394
6	19	64	12	0	257	18	0	394
7	17	81	13	0	257	19	0	394
8	0	81	14	0	257	ゴジックは時間雨量10mm以上 天理ダム管理事務所資料		
9	0	81	15	0	257			
10	0	81	16	0	257			
11	1	82	17	0	257			
12	0	82	18	0	257			
13	5	87	19	0	257			
14	4	91	20	0	257			
15	7	98	21	0	257			
16	7	105	22	0	257			
17	11	116	23	6	263			
18	20	136	24	13	276			
19	16	152	8. 3. 1	14	290			
20	16	168	2	24	314			
21	15	183	3	16	330			

## 過 去 の 災 害 の 概 要

年月日	災害種別	被害地域	被害状況
40. 9. 17	風水害 (台風24号)	市全域	災害対策本部設置(特に蔵之庄の被害が大きかった)死者2人 軽傷者3人 全壊1棟1世帯5人 一部被害83棟63世帯262人 床上浸水65棟65世帯289人 床下浸水788棟298世帯3583人 道路171ヶ所 橋梁10ヶ所 河川150ヶ所 罹災世帯数927
42. 7. 9	水害	標本・二階堂	床下浸水50世帯200人 道路3ヶ所
46. 9. 26	風水害 (台風29号)	市全域	床上浸水1棟1世帯5人 床下浸水142棟95世帯332人 道路15ヶ所 河川18ヶ所
47. 7. 12 47. 7. 13	水害	"	床下浸水150棟110世帯385人 壁くずれ40ヶ所 罹災世帯3世帯10人 道路21ヶ所 河川6ヶ所
49. 7. 4 49. 7. 7	風水害 (梅雨前線及び台風8号)	"	床下浸水120棟80世帯310人 道路3ヶ所 河川4ヶ所
49. 8. 20	水害	丹波市・二階堂・朝和	床上浸水2棟2世帯9人 床下浸水141棟94世帯368人 道路3ヶ所
50. 7. 26	水害	丹波市	床上浸水2棟2世帯7人 床下浸水3棟3世帯13人
51. 7. 28	水害 (雷をとまなう集中豪雨)	市全域	水防本部設置 床上浸水142棟110世帯395人 床下浸水1808棟1076世帯4229人 道路7ヶ所 河川9ヶ所 全焼1ヶ所(雷による)
51. 9. 9 51. 9. 10	風水害 (台風17号による)	"	床下浸水110棟68世帯259人 道路13ヶ所 河川14ヶ所
52. 7. 27	水害 (雷をとまなう集中豪雨)	丹波市二階堂	床下浸水209棟191世帯670人 河川8ヶ所 総雨量55mm(16時~18時)
53. 6. 23	水害	市全域	床下浸水67棟64世帯273人
54. 6. 27 54. 6. 30	水害 (梅雨前線停滞による大雨)	"	半壊1棟1世帯5人 一部破損1棟1世帯4人 床上浸水12棟7世帯33人 床下浸水356棟275世帯963人 道路37ヶ所 河川39ヶ所 鉄道不通1ヶ所
56. 10. 9	水害 (集中豪雨)	"	床下浸水47棟55世帯 道路25ヶ所 河川16ヶ所

# 被災区域図







写真

表紙

庵治町一帯の侵水

上

内馬場の土砂の流入

下

庵治町庵治団地の侵水